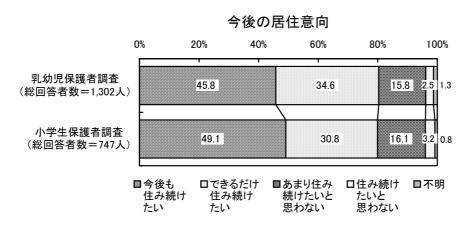
5. 子どもと子育て家庭が暮らしやすい環境をととのえます

墨田区の現状は…

- 調査結果によると、乳幼児の保護者、小学生の保護者とも約8割が今後も墨田区 に住み続けたいと回答しており、このような子育て家庭の声に応え、より一層、 子どもや子育て家庭が暮らしやすいまちづくりを進めていく必要があります。
- 墨田区は働く女性が多いことから、男性も積極的に家事や子育てを担い、男女が協力しあうことが重要です。調査結果では、子育てと仕事を両立するために企業に望む子育て支援策として、「育児休業制度の導入・充実」や「看護休暇制度の導入・充実」を上回って「同僚や上司の理解」が第1位となっています。
- 近年、子どもを狙った犯罪が増えています。調査では、中学生の 24.3%、高校生等の 34.4%が、実際に「まちで危険な目にあった・あいそうになったことがある」と回答しており、また、乳幼児・小学生の保護者とも 7割以上が「子どもを犯罪から守るための対策」を充実すべきと回答しています。

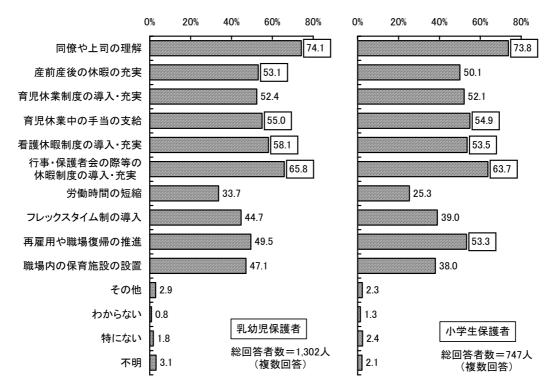
今後のポイントは…

- 男性の子育て参加の促進、子育てと仕事の両立の推進など、男女が協働して子育 てに取り組んでいける環境づくりを進めるため、区民の意識の啓発、区内事業所 への働きかけを強化していく必要があります。
- 地域の安全性を確保するため、まちをあげて、子どもの安全を守るための活動の 推進、環境の整備を進めていく必要があります。
- 子育てにやさしいまちづくりを積極的に推進していく必要があります。

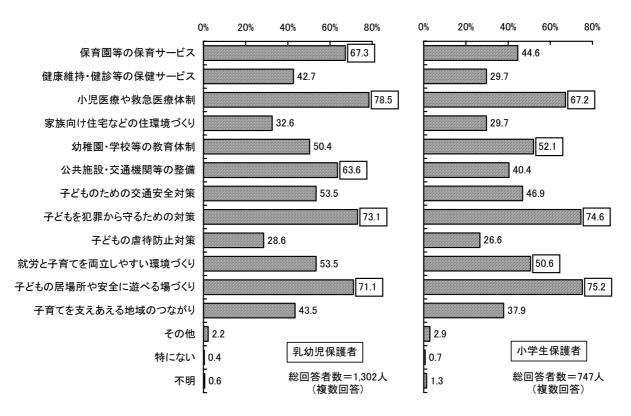


資料:墨田区次世代育成支援のための調査報告書(平成16年3月)

企業に望む子育て支援策



充実すべき子育て支援策



資料:墨田区次世代育成支援のための調査報告書(平成16年3月)

方向性(1)

男女が協働して子育てに取り組んでいける環境づくり

- 男性が仕事一辺倒に偏りがちな価値観を改め、男女が協力して子育てに取り組み、その喜びを分かちあうことができるよう、講座の開催等あらゆる機会を通じて、男性の子育て参加の促進を図るための取り組みを推進していきます。
- 育児休業制度等の取得促進のための啓発を進めるとともに、職場の事業主、上司や同僚が、仕事と子育てを両立しようとする家庭に理解を示し、協力していくよう、意識の改革を図るための広報・情報提供等を進めていきます。

協議会(分科会)委員や区民からは、次のような意見もありました

- ・男性の子育て参加を促進するためのしくみづくりを充実してほしい
- ・父親も出産後2週間は休暇を出す、といった制度が必要だと思う
- ・区は企業の子育て支援の取り組みを後押しするような支援をすべきと思う(子育て支援度が高い企業を業者選定の際有利に扱う、税制面で優遇するなど)
- ・区内や自宅近くでの雇用の確保を
- ・子育て中の労働時間の短縮や、ワークシェアリングの体制づくりが必要
- ・親が仕事を休んだり子どものための時間がつくりやすい制度をつくってほしい

【事業計画】

 男女が協働して 子育てに取り 組んでいける 環境づくり
 144 男性の育児参加にむけた意識啓発

 145 すずかけサロン オットマン倶楽部

 146 女性リーダー養成事業 すずかけ大学

 147 男女の機会均等の確保や待遇の改善にむけた啓発

 148 育児休業制度の取得促進にむけた啓発

 149 働く女性のための支援事業

 150 再就職支援のための事業

	事業名	事業内容	現 状 (平成 15 年度)	事業目標 (平成17~21年度)
144	男性の育児参加にむけ た意識啓発 [教育委員会生涯学習課、 関係各課]	•家事や育児を男女がともに 担うように、男性に対して の各種講座の実施を支援 し、意識啓発を促進します。	両親大学等の実施	充実を図る
145	すずかけサロン オットマン倶楽部 [地域振興部自治振興・ 女性課(すみだ女性 センター)]	• 男女共同参画社会推進のために、男性が家庭や地域の中で何をしていくべきか、できることは何かなどを話し合います。	開催回数 6回 参加者数 延28人	男女共同参画社会推 進のための意識啓発 を行っていく
146	女性リーダー養成事業 すずかけ大学 [地域振興部自治振興・ 女性課(すみだ女性 センター)]	● 男女がともに社会の構成員 として、社会のあらゆる分 野の活動に積極的に参画す るために、家庭、地域、社 会の中でリーダー的存在に なれるよう養成します。	開催回数 12回 参加者数 延298人	女性問題や男女共同 参画社会の実現にむ け意識啓発を行い、 女性人材の育成をめ ざしていく
147	男女の機会均等の確保や待遇の改善にむけた啓発 [地域振興部自治振興・女性課]	 中小企業センターと連携して、国・都から提供された労働に関する各種資料を配布し、職場での男女平等を促進するための情報提供を行います。 男女共同参画推進のための情報誌を発行し、事業所等に配布しながら情報提供を行います。 	各種資料を随時配布 [平成16年度から実施] 情報誌「にじ」を年2回 発行 各10,000部	充実を図る
148	育児休業制度の取得 促進にむけた啓発 [地域振興部自治振興・ 女性課]	 中小企業センターと連携して、国・都から提供された各種資料を配布し、男女共同参画を促進するための情報提供を行います。 男女共同参画推進のための情報誌を発行し、事業所等に配布しながら情報提供を行います。 	各種資料を随時配布 [平成16年度から実施] 情報誌「にじ」を年2回 発行 各10,000部	充実を図る
149	働く女性のための支援 事業 「地域振興部自治振興・ 女性課(すみだ女性 センター)」	労政事務所等と共催し、パートセミナー・再就職セミナー・セクハラ等、その時々にあわせたテーマを選び基礎知識を付与します。	開催回数 1回 参加者数 60人	労働問題等の啓発に 努めていく
150	再就職支援のための 事業 [商工担当生活経済課]	墨田区公共職業安定所及び東京商工会議所墨田支部と墨田区とで、合同就職面接会を開催します。元ハローワーク職員を相談員とした雇用・就業相談を行う「求職相談コーナー」を設置します。	すみだ就職面接会を2回 開催 参加企業 53社 求人数 266人 参加者数 720人 就職者数 38人	各所管における雇用 対策、情報の共有化 を図りつつ、関係機 関と協力し、就職支 援を行う

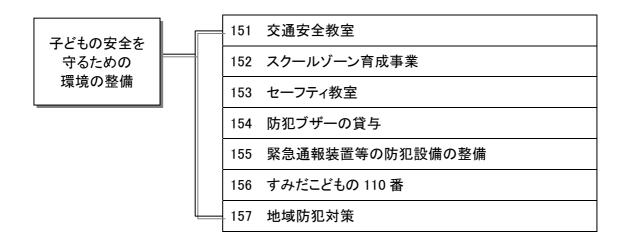
方向性(2) 子どもの安全を守るための環境の整備

- 子どもの交通の安全を確保するため、交通安全教室の実施により交通安全教育の充実 を図るとともに、安全性の確保という視点から通学路の点検を行い、安全(実地)指 導を強化していきます。
- 区内の学校や保育園、児童館、コミュニティ会館等について、子どもの安全に配慮した整備を進めます。また、すみだ子どもの110番、地域防犯対策などの地域の取り組みの一層の充実を図り、学校、PTA、地域、警察をはじめとする関係機関の連携・協力のもと、地域ぐるみで子どもを犯罪から守るための取り組みを推進していきます。

協議会(分科会)委員や区民からは、次のような意見もありました

- ・スクールゾーンがわかりにくいのでわかりやすくしてほしい
- ・犯罪に巻き込まれないための具体的心得を授業で教えるとともに、地域の大人たちの 意識も高めるよう呼びかける必要がある
- ・通学路や学校内のパトロールを地域住民が協力して行うシステムが必要
- ・不審者等の情報を携帯メールに流すなどしてほしい
- ・保育園や学校の防犯対策を強化してほしい

【事業計画】



	事業名	事業内容	現 状 (平成 15 年度)	事業目標 (平成 17~21 年度)
151	交通安全教室 [教育委員会庶務課]	 幼稚園・小学校の児童を対象に、交通安全教室を実施します。 交通安全マップを作成し、通学路の確認と危険個所の徹底を図るとともに、登下校時の通学路における安全(実地)指導の強化等を図ります。 	交通安全教室開催校 区立小学校 28校 区立幼稚園 7園	幼稚園・小学校低学 年の交通安全教室の 充実(増加)を図る
152	スクールゾーン育成 事業 [都市整備担当土木管理 課]	子どもの交通事故の防止を 推進するため、小学校区域ご とにスクールゾーン連絡会 を設置し、活動の育成を図り ます。	学校単位のスクールゾーンの設置及び補助金を交付 モデル校 1校 (10万円) 自主推進校 27校 (3万円×27校)	学校選択制、学校の 適正配置により、今 までと異なる通学区 域の概念が必要になってきたことを受け、学校単位のスク ールゾーンを見直す ために協議する
153	セーフティ教室 [教育委員会指導室]	• 児童・生徒の健全育成の活性 化及び充実を図るとともに、 保護者・区民の参加のもとに 家庭、学校、地域社会の連携 による非行、犯罪被害防止教 育を推進します。	[平成16年度から実施]	充実を図る
154	防犯ブザーの貸与 [教育委員会学務課]	●子どもの防犯対策として、小 学生に防犯ブザーを貸与し、 子どもの安全確保に努めま す。	[平成16年度から実施] 区立小学校25校と学務 課窓口で配布貸与	16年度の結果に基づき充実を図る
155	緊急通報装置等の 防犯設備の整備 [教育委員会庶務課]	区内の児童施設(学校、保育園、児童館、コミュニティ会館等)に、警察とのホットラインとして機能する非常通報体制「学校110番」システムを導入します。	設置施設 区立小学校 28校 区立中学校 12校 区立幼稚園 7園 (全区立小・中学校・ 幼稚園に設置済)	継続して実施する
156	すみだこどもの 110 番 [教育委員会生涯学習課]	子どもたちの登下校時及び下校後の安全を確保するため、シンボルマーク (ステッカー)を掲示し、子どもたちが不審者と遭遇した際の避難場所とするとともに、犯罪発生の抑止を図ります。	協力家庭数 3,548	充実を図る
157	地域防犯対策 [地域振興部自治振興・ 女性課]	 地域住民が安全で安心して暮らせる環境を整備するため、地域防犯対策として、夜間のパトロール等を実施します。 防犯カメラ等の安全施設を設置する場合に、東京都の補助とあわせて区の助成金を補助します。 	[平成16年度から実施]	充実を図る

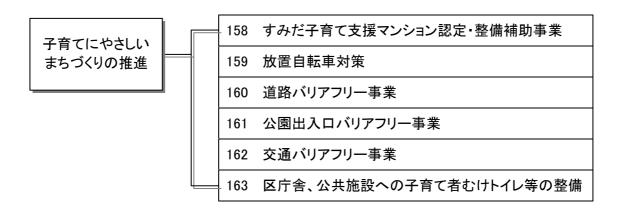
方向性(3) 子育てにやさしいまちづくりの推進

- 区内に供給される集合住宅のうち、特に子育てに配慮したものをすみだ子育て支援マンションとして認定することにより、子育てしやすい住環境を整備し、ファミリー世帯の定住促進を図ります。
- 妊産婦やベビーカーを押している人、親子連れ等が安心して外出できるよう、道路や 交通機関、公共施設等のバリアフリー化を促進するなど、子育て家庭に配慮したまち づくりを進めます。

協議会(分科会)委員や区民からは、次のような意見もありました

- ・交通機関や公共施設のバリアフリー化を推進してほしい
- ・公園周辺・通学路の歩道等の整備等、子どもの交通安全対策を充実してほしい
- ・公園等の街灯の増設、死角をなくすなど、子どもを犯罪から守る安全なまちづくりを 進めてほしい

【事業計画】



	事業名	事業内容	現 状 (平成 15 年度)	事業目標 (平成 17~21 年度)
158	すみだ子育て支援マン ション認定・整備補助 事業 [都市計画部住宅課]	・墨田区内に供給される 集合住宅のうち、建築及 び管理運営において特 に子育てに配慮したも のを認定することによ り、子育てしやすい住環 境を整備します。	15年度 認定 3件 仮認定 2件 16年度見込み 仮認定 2件 整備補助 キッズルーム 2件	推進する (認定 28件 整備補助 キッズルーム 14件、 プレイロット 14件)
159	放置自転車対策 [都市整備担当土木管理 課]	公共の場における自転車の駐輪マナーを確立 (キャンペーンや区報によるPR) します。 違法自転車の撤去、保管、返還業務(景観の保全、交通障害の排除)を行います。 自転車駐車場の整備を推進します。	駅周辺撤去台数 17,060台 うち返還 7,734台	放置自転車の削減に 努める
160	道路バリアフリー事業 [都市整備担当道路公園 課]	●歩道の段差を改修する ことにより、ベビーカー の通行をはじめ、高齢 者、障害者等すべての人 の円滑な通行を確保し ます。	江東橋二丁目7番~三丁目 8番 434m 整備	計画的に推進する
161	公園出入口バリアフリ 一事業 [都市整備担当道路公園 課]	公園をベビーカーや車 椅子でも利用できるよ う、出入口をバリアフリ 一化します。	ふじのき公園 整備	計画的に推進する
162	交通バリアフリー事業 [福祉保健部障害者福祉 課]	• 高齢者、身体障害者、妊婦やけが人なども含め、誰もが公共交通機関を使って移動のしやすいバリアフリーのまちがくりを実現するため、旅客施設、周辺の道路、駅前広場等の整備を推進します。	[平成16年度] 「交通バリアフリー基本 構想」を策定	重点整備地区として指 定した「曳舟駅周辺地 区」を、22年度までに重 点的・一体的に整備する
163	区庁舎、公共施設への 子育て者むけトイレ等 の整備 [総務部総務課]	● 区庁舎のトイレに子育 て者むけの設備を設置 します。	庁舎ロビー、トイレ等にベ ビーベッド、ベビーシート を設置	必要に応じて対応して いく